

鳥インフルエンザ対策として消毒・防疫資材を養鶏農家に配布します

高病原性鳥インフルエンザの感染が、国内の養鶏場で相次いで確認されています。

本市では、養鶏農家の鳥インフルエンザ対策として、基本的な防疫体制の強化を図るため、次のとおり消毒・防疫資材を養鶏農家に配布します。

また、ハエが鳥インフルエンザを媒介する1つの経路と考えられると九州大学が発表していますので、ハエに関する注意喚起の文書もあわせて配布します。

1 対象

市内の飼育数100羽以上の12養鶏農家

2 配布場所

JA 前橋市 アグリサポートセンター（江木町770-1）

3 配布日時

12月5日（木）・6日（金）10時から13時まで

4 配布資材一覧（1農家あたり）

- ・耐湿性ねずみ粘着板 100枚（市全体量：100枚×12農家＝1,200枚）
- ・FNPパウダー 消石灰40kg（市全体量：40kg×12農家＝480kg）
- ・消毒液(逆性せっけん)18L・2缶（市全体量：消毒液18L・2缶×12農家＝432L）

※FNPパウダーは、純度97%の高純度な水酸化カルシウムです。冬季の低温下では消毒効果が落ちてしまう逆性せっけんの消毒液に混ぜてアルカリ化することにより、消毒作用を強化する効果があります。水に溶かして、消毒液としても使えます。

本件に関するお問い合わせ先

農政課 畜産係

電話 内線 / 3705

外線 / 027-898-6705